

第 1 回 第 3 次北秋田市総合計画等策定審議会 会議録

I 開催日時

令和 7 年（2025 年）2 月 17 日（月） 午後 6 時 30 分～午後 7 時 45 分

II 開催場所

北秋田市役所 第二庁舎 1F 第三会議室

III 委員

18 名（うち欠席 1 名：斎藤委員）

※資料 1 「出席者名簿」参照

IV 次第

開会

- 1 委嘱状交付
- 2 副市長あいさつ
- 3 委員・事務局の紹介
- 4 委員長及び副委員長の選出
- 5 諮問
- 6 事務局説明

-第 3 次北秋田市総合計画の策定方針と基本的な考え方（スケジュール含む）

閉会

V 資料

- 1 出席者名簿
- 2 次第
- 3 第 3 次北秋田市総合計画等策定審議会設置要綱
- 4 第 3 次北秋田市総合計画策定方針と基本的な考え方

VI 議事録

【開 会】

第1回 第3次北秋田市総合計画等策定審議会を開会。

【1 委嘱状交付】

市長所要で副市長より本審議会委員へ委嘱状を交付。

【2 副市長あいさつ】(要旨)

- ・市長所要のため、代わってご挨拶申し上げます。
- ・第3次北秋田市総合計画等策定審議会の委員にご就任いただきましたこと御礼申し上げます。
- ・総合計画は、市の根幹を成す最上位計画に位置づけられており、現行計画が来年度で最終年度を迎え、令和8年度から始まる次期総合計画の策定に向けて、今年度から取組を開始している。
- ・市の最大課題は少子高齢化。人口が減る中でどう市を維持・発展させるかが大きな課題。
- ・一方、大館能代空港の3便化、順調に進んでいるとみられる森吉山の国立・国定公園化、外国人観光客の増加など明るい話題もある。
- ・北秋田市は今年の3月で誕生20周年を迎え、次の10年のさらなる発展を目指した一歩を踏み出すところであるが、このまちを今後10年間どうしていくのか、皆様と議論していきたい。新たなテーマとしてウェルビーイング、多様な幸せという考えを取り入れた、市民にとって幸せなまちへ向けて、話し合いをしていただきたいと考える。
- ・本日1回目は概要説明で、第2回目から本格的な議論が行われると思うが、わからない点は都度質問等していただきながら、共通理解をもってより良いものを皆様と作っていければと思う。皆様の御協力をお願いしたい。

【3 委員・事務局の紹介】

- ・事務局より委員の紹介。

【4 委員長及び副委員長の選出】

- ・委員長に三浦委員、副委員長に津谷委員を選出。

【5 諮問】

- ・副市長より、三浦委員長へ「第3次北秋田市総合計画等の策定について」を諮問。

【6 事務局説明】

- ・事務局より、資料4「第3次北秋田市総合計画策定方針と基本的な考え方」に基づき説明。

■【6 事務局説明】に対する質疑（要旨）

質問 (委員)	DXの推進とあるなかで、デジタルの施策は具体的にはどういった施策か。また、人口ビジョンの考え方について、身の丈にあった将来展望の考え方が必要かと考えている。
回答 (事務局)	デジタルの具体的な施策や人口ビジョンについては、骨子案以降の展開となる。DX推進という観点では、行財政改革の中で、デジタルの視点を入れた行政サービスの効率化など。今年度、市役所内でも全庁の推進本部を立ちあげ、取り組みを始めた段階なので、内部の取組等も共有できればと思う。人口ビジョンも含め、事前に目を通していただく時間もとりながら、審議会でご提言いただきたい。

■その他質疑（要旨）

質問 (委員)	次回の会議は何時頃の開催を予定しているか。今回のような夕方以降の開催予定か。
回答 (事務局)	委員の皆様が集まりやすい時間帯と会議に要する時間の2点を考慮して、日時等を決めたい。

【閉会】

- ・第1回 第3次北秋田市総合計画等策定審議会を閉会。

以上